



令和7年度
学校だより



第22号
令和7年12月10日
大洗町立南小学校



第10回 南小潮風チャレンジマラソン大会

12月5日(金)冬晴れの空の下、大洗海浜公園の特設コースにて、「第10回南小潮風チャレンジマラソン大会」を行いました。これまでの練習の成果を発揮しようと、最後まで諦めずに走りきる子供たちの姿に大きな成長を感じました。そして、学年を問わず大きな声で応援する優しい子供たちにたくさんの感動をもらいました。この行事を通して培われた体力だけではなく、感じた達成感や充実感、悔しい気持ちも、それぞれの糧になることを願っています。子供たちへのたくさんの温かい応援、ありがとうございました。



12/2 1年 むかし遊び

生活科の授業「むかし遊びをしよう会」を体育館で行いました。この学習では、昔の遊びを体験し、その楽しさや遊び方の工夫について学ぶことがねらいです。今年度は、しの鉄砲やこま、竹とんぼ、お手玉、けん玉、おはじき、あやとり、ぶんぶんごまのブースに分かれて体験しました。1年生のおじいさんやおばあさん、もこもこくらぶのボランティアの皆様のご協力により、それぞれの遊びの



コツを指導していただきながら楽しく学ぶことができました。また、子供たちが役割分担をして進行するなど、運営面の学習にもつながりました。

3年・2年 語り部のお話し会



茨城県の民話や伝説などの語り部として活動されている大洗町在住の松浦伸介様が、11・12月に3年生と2年生でお話をしてくださいました。大洗町の民話で

ある「孫左衛門の杉の木」の話など、身近な地域のお話をそれぞれの学年に合わせて紹介してくれました。方言も交えた独特の語り口に、子供たちはどんどん引き込まれて、あっという間の時間でした。想像力を膨らませて情景を思い浮かべながら聞く真剣さが子供たちから感じられました。

12/4 和太鼓体験学習



文化庁の文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)として、2年生・3年生が和太鼓体験を行いました。リズムに乗って太鼓をたたくうちに、一緒に口ずさんだり、待っている間も自然に体が動いたり、楽しんで取り組むことができました。日本の伝統的な楽器である和太鼓の演奏体験やプロの模範演技の鑑賞を通して、太鼓を打つことの気持ちよさやリズムで遊ぶ楽しさだけではなく、友達との一体感を感じることができた貴重な学習となりました。

文化庁の文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)として、2年生・3年生が和太鼓体験を行いました。リズムに乗って太鼓をたたくうちに、一緒に口ずさんだり、待っている間も自然に体が動いたり、楽しんで取り組むことができました。日本の伝統的な楽器である和太鼓の演奏体験やプロの模範演技の鑑賞を通して、太鼓を打つことの気持ちよさやリズムで遊ぶ楽しさだけではなく、友達との一体感を感じることができた貴重な学習となりました。

12/9 5年 人権教室

水戸人権擁護委員協議会から関根様と福嶋様を講師としてお招きし、人権教室を開きました。まず始めに、DVD「リスペクト・アザース」を視聴し、「互いに認め合い相手を尊重するために大切なこと」を考えました。次に、グループ内で自分の考えを伝え話し合い、意見をまとめていきました。子供たちは、誰にでも分け隔てなく接することや友達の良いところを見つけていくことなど、人権を尊重する大切さを改めて考えることができました。

